

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

事業年度末の市場価格(時価)により評価する基準を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位 : 円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	90,052,491	0	0	90,052,491
投資有価証券	2,395,000,000	△ 464,000,000	0	1,931,000,000
小計	2,485,052,491	△ 464,000,000	0	2,021,052,491
特定資産				
退職給付引当資産	0	0	0	0
補助金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	2,485,052,491	△ 464,000,000	0	2,021,052,491

4. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位 : 円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	90,052,491	90,052,491	0	0
投資有価証券	1,931,000,000	1,931,000,000	0	0
小計	2,021,052,491	2,021,052,491	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	0	0	0	0
補助金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	2,021,052,491	2,021,052,491	0	0